

令和7年4月吉日

各チーム代表者殿

国府少年野球クラブ	南井上少年野球部
代表者 矢本 大	代表者 平松 伸敏
監督 中野 進也	監督 佐藤 直彦

徳島県学童軟式野球連盟公認 第11回国府大会開催のご案内

桜花の候、各少年野球チームの皆様方におかれましては、連日練習に精励されていることと存じます。
日頃は国府少年野球クラブ・南井上少年野球部の活動にご理解・ご協力をいただき深く感謝申し上げます。
さて、本年度は国府少年野球クラブが主管となり、第11回国府大会を下記の通り開催いたしますので、ご参加くださいますよう案内申し上げます。

記

1. 期 日 令和7年6月29日(日)、7月5日(土)、7月6(日) 予備日7月12日(土)
2. 試合会場 国府小学校、南井上小学校 他
3. 開 会 式 開会式は行いません
4. 参加資格 各支部より派遣を受けたチーム及び、主催者より案内を受けた
県外チームの20名以内で編成されたチーム
5. 参 加 料 Aチーム5,000円 (各会場の本部受付にて納入して下さい)
6. 問合せ先 代表 矢本 大 (090-5710-2738) (TKBB 名簿参照)
7. 申込方法 徳島県学童軟式野球連盟ホームページより参加申込書をダウンロードしていただき、
入力後アップロードして送信してください。
令和7年4月25日(金) 必着でお願いします。
8. 抽 選 代理抽選とさせていただきます。(一部シードあり)
9. 試合方法 (①～⑪については、公認大会共通のルールです。)
 - ① 全ての試合において、6回終了、または、試合時間終了で同点の場合、即タイブレークを行う。
 - ② 決勝戦以外は、タイブレークを1回のみ行い、それでも同点の場合は抽選とする。
 - ③ 決勝戦は、タイブレークを勝敗が決するまで行う。
 - ④ タイブレークは、無死1・2塁、継続打順にて行う。
 - ⑤ 決勝戦は時間無制限で行い、その他の試合は90分の時間制限を設ける。

- ⑥ 決勝戦以外は、3回12点差、4回10点差、5回7点差を以ってコールドゲームとする。
決勝戦のみ5回7点差を以ってコールドゲームとする。
- ⑦ 投手の投球回数制限を、1日6イニングとする。タイブレークを投球回数に数える。
投球回数の数え方は、回の途中で登板、または降板しても1イニングと数える。
- ⑧ 選手登録を20名以内とする。
- ⑨ 競技者必携に記載の「投手12秒及び20秒ルール」については適用しない。
- ⑩ 【リエントリー制度の導入】
 - ・スターティングメンバー9人に限り一旦ベンチに退いても一度だけ再出場できる。
(但し、各選手それぞれに第一打席を完了しなければリエントリーを適用できない。)
 - ・再度出場する場合はオーダー用紙に書かれた元の打順に戻らなければならない。
 - ・再度出場する場合はどのポジションについても構わない。
- ⑪ 【DH制導入】
競技者必携に則りTKBBでも採用
- ⑫ 同点の場合の抽選要領（競技者必携に記載されている抽選要領に統一する。）
 - (1)試合終了時に出場していた両チームのメンバーが投手からポジション順に終了挨拶の状態に整列する。
 - (2)抽選用紙に○印、×印各9枚記入したものを封筒に入れる。
 - (3)球審が18枚の封筒を持ち、先行チームより1枚ずつ交互に選ばれる。
 - (4)二人の審判員が両チームの監督立ち会いのもとに開封し、○印の多い方を抽選勝ちとする。

10. その他

- ① 試合中の事故、本大会が原因で生じた疾病および負傷については、応急手当以外の責任は負いません。
- ② 試合開始30分前に試合会場に集合しメンバー表を提出してください。
- ③ スムーズな進行の為に、当日チームと連絡がつくように代表者、監督の携帯電話の番号を大会申込書に記入してください。
- ④ 他チームとの二重登録は如何なる理由であっても認めません。
- ⑤ 今年度、国府大会は相互審判といたします。相互審判が難しい場合は事前にお伝えください。
- ⑥ 各会場学校敷地内は禁煙とする。